

2023年3月期 第2四半期決算

決算説明会

2022年10月28日

株式会社 トクヤマ



2023年3月期 第2四半期決算のポイント

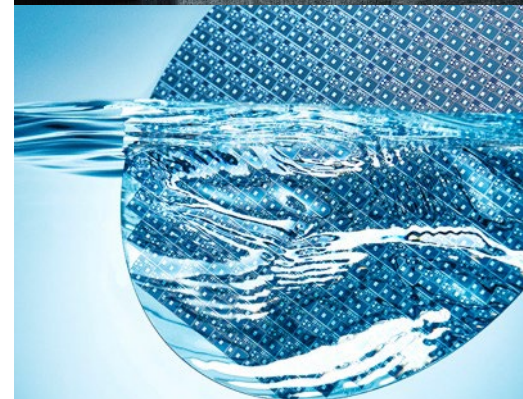
- 化学品、セメント、半導体関連製品などで販売価格修正を進めたこと等により増収であったものの、物流費や原燃料価格などのコスト増により減益
- 期初想定を大きく超えた原燃料価格上昇により、通期業績予想を修正。販売価格修正などの施策を実施し、業績改善に注力

CONTENTS

- ① 2023年3月期 第2四半期決算
- ② 2023年3月期 業績予想
- ③ トピックス
- ④ 補足資料

① 2023年3月期 第2四半期決算

1. 決算概要
2. セグメント別売上高／営業利益
3. 営業利益増減分析
4. セグメント別売上高／営業利益増減分析



1. 決算概要

(億円)

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増 減		主要な変動要因
			金額	%	
売上高	1,326	1,663	+337	+ 25	石化製品、セメント及び 半導体関連製品価格修正
営業利益	116	82	△33	△29	物流費及び 原燃料コスト増加
経常利益	119	108	△11	△9	営業利益の減少
親会社株主に帰属する 四半期純利益	92	65	△26	△29	経常利益の減少
1株当たり 四半期純利益 (円)	128.61	91.25	-	-	-
為替 (円/\$)	110	134	-	-	-
国産ナフサ価格 (円/kℓ)	50,500	83,200	-	-	-

1. 決算概要

(億円)

	2022年3月末	2022年9月末	増 減	主要な変動要因
総資産	4,332	4,885	+553	原燃料単価アップに伴う 棚卸資産の増加
自己資本	2,245	2,295	+50	親会社株主に帰属する 四半期純利益の積み上げ
自己資本比率	51.8%	47.0%	△4.8ポイント	-
有利子負債	1,092	1,405	+312	長期借入金の増加
D/Eレシオ	0.49	0.61	+0.13	-
ネットD/Eレシオ*	0.12	0.17	+0.06	-
1株当たり純資産 (円)	3,120.25	3,190.93	-	-

*ネットD/Eレシオ：（有利子負債－現預金・現金同等物・金銭信託）／自己資本

2. セグメント別売上高／営業利益 (前年同期比)

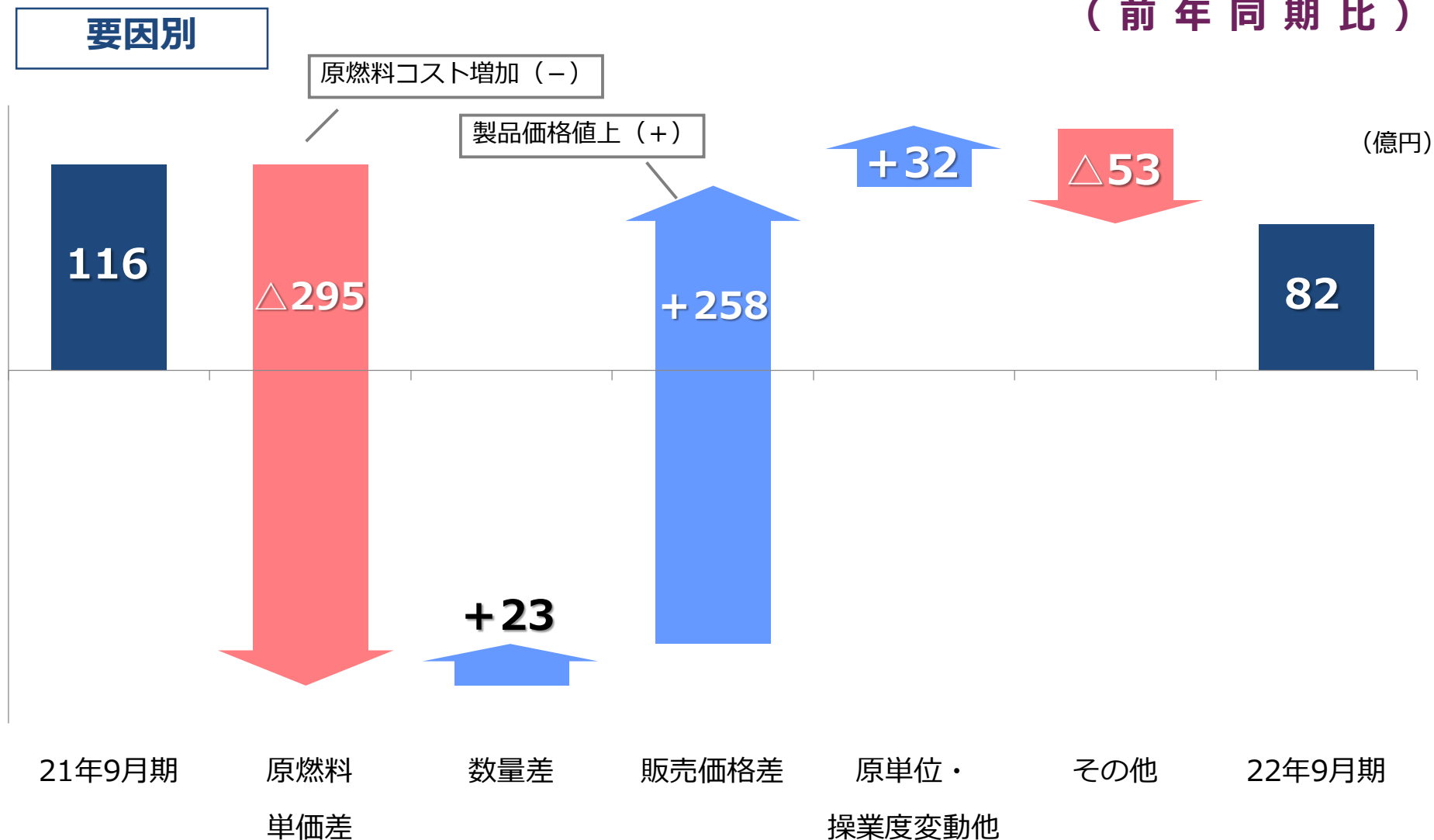
(億円)

	2022年3月期 第2四半期		2023年3月期 第2四半期		増 減			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	%	営業利益	%
化成品	438	55	577	47	+138	+32	△8	△15
セメント	249	0	288	△18	+38	+16	△18	-
電子材料	338	40	413	33	+75	+22	△7	△17
ライフサイエンス	153	26	180	33	+26	+17	+6	+26
環境事業	44	△3	63	2	+18	+41	+6	-
その他	167	18	203	8	+36	+22	△10	△55
計	1,392	138	1,727	107	+334	+24	△30	△22
セグメント間 消去・全社費用	△65	△21	△63	△24	+2	-	△3	-
連結決算	1,326	116	1,663	82	+337	+25	△33	△29

(注) 各事業セグメントの売上高・営業利益にはセグメント間取引を含む

3. 営業利益増減分析

(前年同期比)



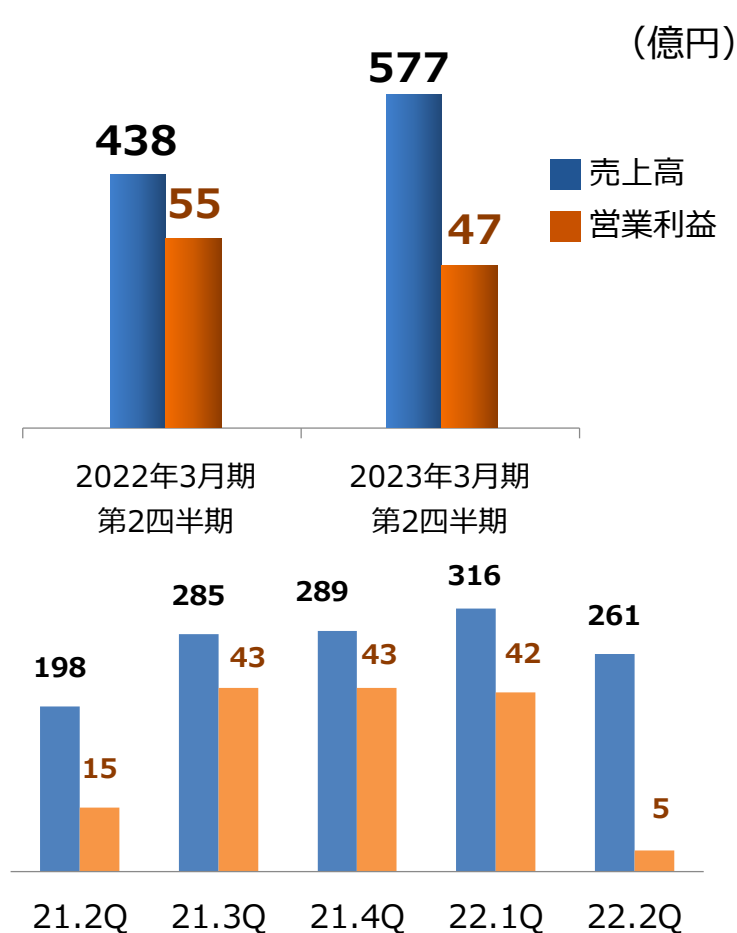
4. セグメント別売上高／営業利益増減分析

(前年同期比)

化成品

増収減益

定性情報



(苛性ソーダ)

- ・原燃料コストの増加はあったものの国内価格転嫁が進んだこと、及び輸出価格が上昇したことにより増益

(塩ビモノマー・塩ビ樹脂)

- ・原燃料価格の上昇で製造コストが増加したことにより減益

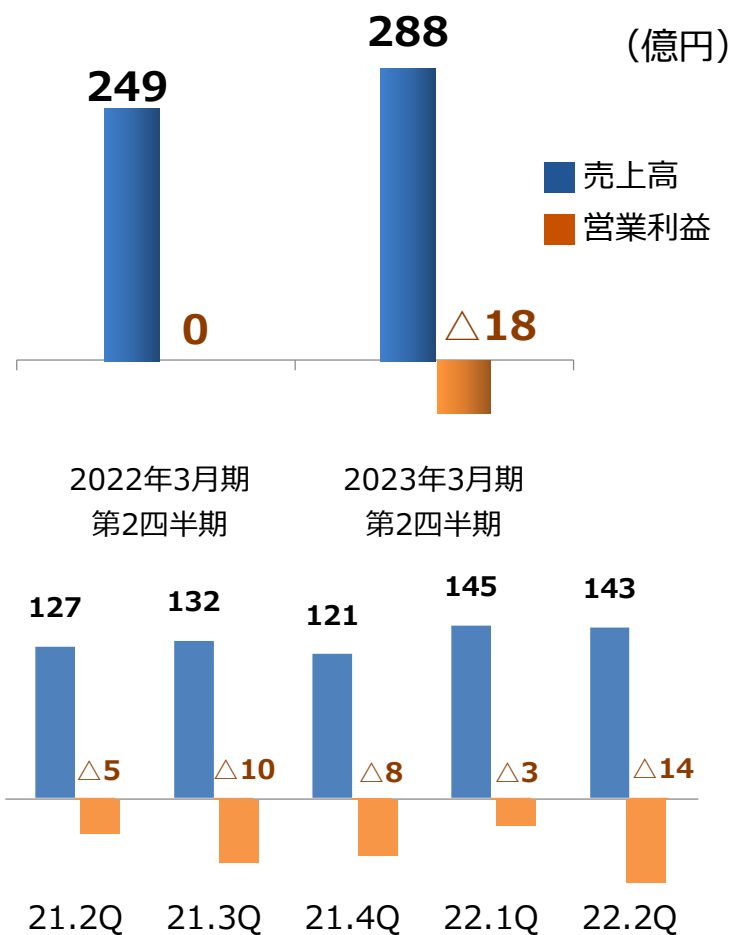
4. セグメント別売上高／営業利益増減分析

(前年同期比)

セメント

増収赤字転落

定性情報



(セメント)

- 出荷は前年同期並みであり、販売価格修正に努めたものの原料価格の上昇で製造コストが増加したことにより損益悪化

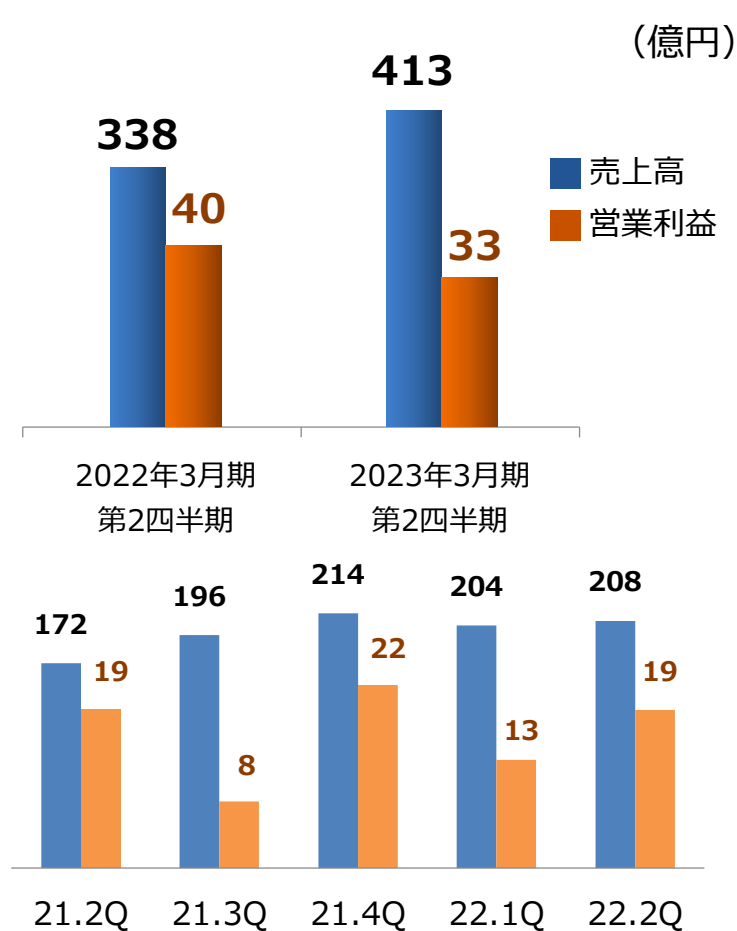
4. セグメント別売上高／営業利益増減分析

(前年同期比)

電子材料

増収減益

定性情報



(半導体向け多結晶シリコン)

- ・ 販売価格修正を進めたものの、原燃料価格の上昇等による製造コストの増加により減益

(ICケミカル)

- ・ 半導体向け用途の需要は堅調であり、価格修正を進めたものの、原料価格の上昇等により減益

(乾式シリカ)

- ・ 原料コストの増加はあったものの、国内の販売価格修正や輸出価格上昇等により増益

(放熱材)

- ・ 販売数量は堅調に推移したものの、研究開発費の増加等により前年同期並みの業績

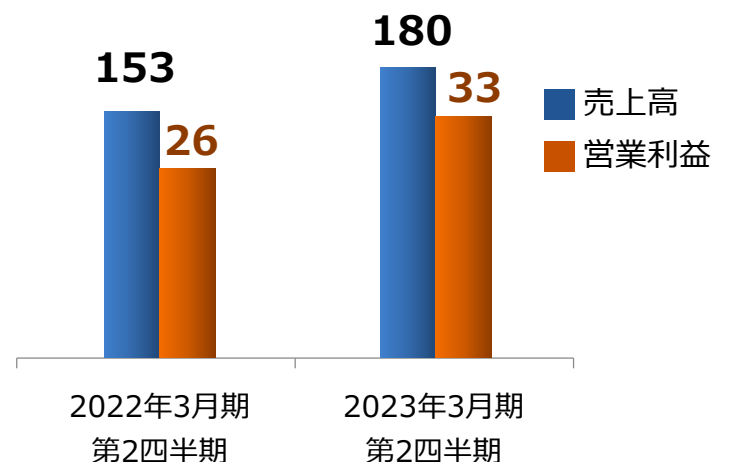
4. セグメント別売上高／営業利益増減分析

(前年同期比)

ライフ
サイエンス

増収増益

(億円)



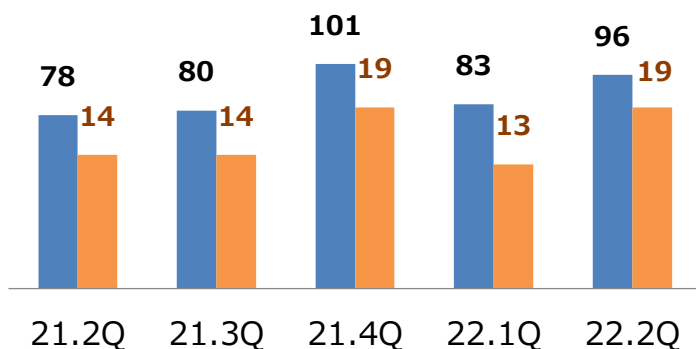
定性情報

(歯科器材)

- ・海外向けを中心に出荷が増加したことにより増益

(医薬品原薬・中間体)

- ・ジェネリック医薬品向けの販売数量が堅調に推移し増益



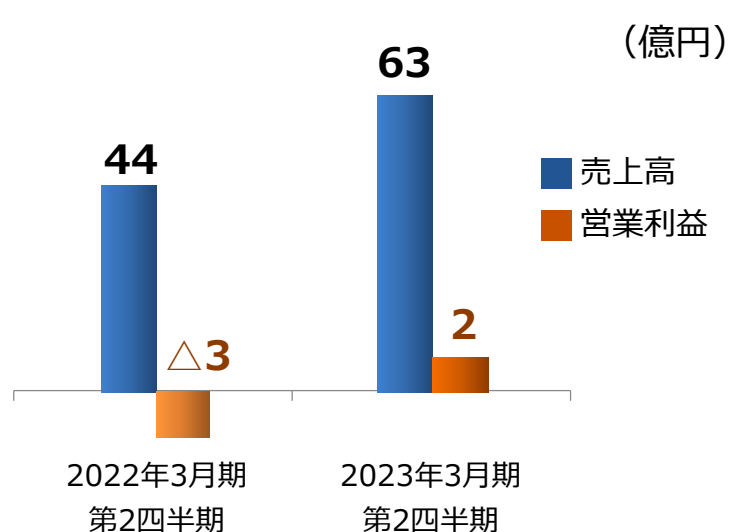
4. セグメント別売上高／営業利益増減分析

(前年同期比)

環境事業

増収黒字転換

定性情報

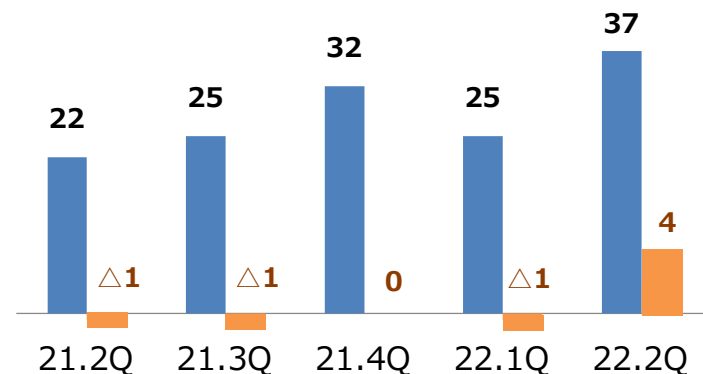


(イオン交換膜)

- ・出荷が増加したこと等により増益

(廃石膏ボードリサイクル)

- ・燃料コストの増加等があったものの、廃石膏ボードの受入が堅調だったことにより、前年同期並みの業績



② 2023年3月期 業績予想

1. 業績予想修正
2. セグメント別業績予想修正
3. 下期見通し・施策
4. 株主還元



1. 業績予想修正

'22/04/28公表値から修正

(億円)

	2023年3月期 予想 (2022/04/28公表)	2023年3月期 予想 (2022/10/28修正)	増 減		主要な変動要因
			金額	%	
売上高	3,600	3,700	+100	+3	化成品、半導体関連製品、セメント等価格修正
営業利益	245	210	△35	△14	原燃料コスト増加
経常利益	250	240	△10	△4	営業利益の減少
親会社株主に帰属する 当期純利益	175	150	△25	△14	経常利益の減少
1株当たり 当期純利益 (円)	243.22	208.47	-	-	-
為替 (円/\$)	125	上期実績：134 下期前提：145	-	-	-
国産ナフサ価格 (円/kℓ)	上期前提：88,000 下期前提：68,000	上期実績：83,200 下期前提：72,000	-	-	-

原燃料価格の動向等を踏まえ、2022年04月28日に公表した数値を修正する

2. セグメント別業績予想修正

'22/07/27公表値から修正

(億円)

	2023年3月期 予想 (2022/07/27公表)		2023年3月期 予想 (2022/10/28修正)		増 減			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	%	営業利益	%
化成品	1,255	160	1,270	120	+15	+2	△40	△25
セメント	630	△25	610	△25	△20	△3	-	-
電子材料	935	70	960	70	+25	+3	-	-
ライフサイエンス	350	70	380	70	+30	+9	-	-
環境事業	150	0	150	0	-	-	-	-
その他	415	25	460	25	+45	+11	-	-
計	3,735	300	3,830	260	+95	+3	△40	△13
セグメント間 消去・全社費用	△135	△55	△130	△50	+5	-	5	-
連結決算	3,600	245	3,700	210	+100	+3	△35	△14

(注) 各事業セグメントの売上高・営業利益にはセグメント間取引を含む

3. 下期見通し・施策

【化成品】

- ・ クロルアルカリ：海外／軟化、国内／価格修正浸透

【セメント】

- ・ 1次価格修正／浸透 10月以降、2次価格修正／本格交渉

【電子材料】

- ・ 半導体関連需要、底堅い

【ライフサイエンス】

- ・ 歯科器材：堅調 海外需要の取り込み注力

4. 株主還元

- 原燃料価格上昇等により2023年3月期の業績は厳しい見通しであるものの、中間は予定どおり35円の配当を実施。
- 期末配当も35円を予定。

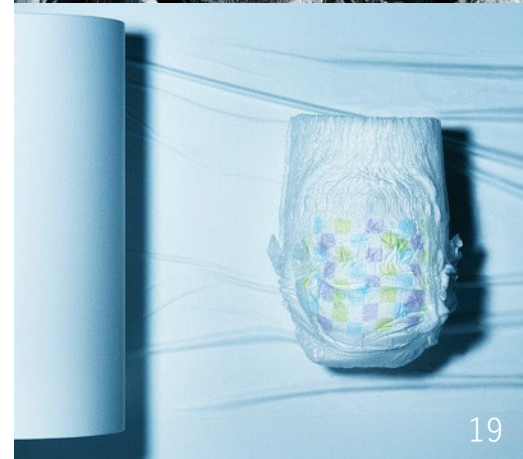
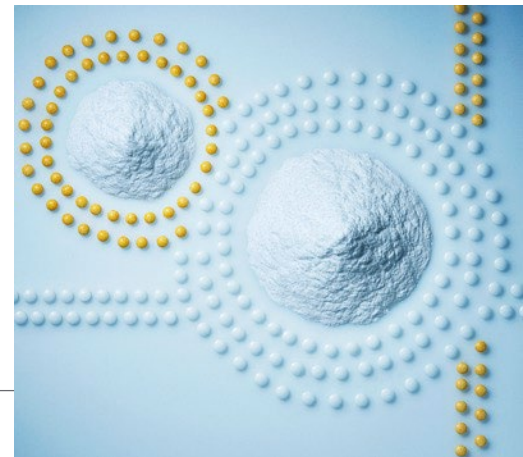
年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022
中間配当金 (円)	10.0	25.0	35.0	35.0	35.0	35.0
期末配当金 (円)	20.0	25.0	35.0	35.0	35.0	(35.0)
配当性向 (%)	11.5	10.1	24.4	19.9	18.0	(33.6)

(注1) 2017年度期末配当金には100周年記念配当10円を含む

(注2) () 内の数値は予想値

③ トピックス

1. 「中期経営計画2025」 トピックス



1. 「中期経営計画2025」 トピックス

<事業ポートフォリオの転換>

「健康」分野： 歯科器材/供給体制強化

- ・ オムニクロマ®・オムニクロマフローは欧米に加え、ブラジル等の新興国市場好調
- ・ 歯科充填用コンポジットレジン・ハイブリッドレジンブロック製造設備増強
→鹿島工場 24年10月生産開始、生産能力2倍へ

「環境」分野： アルカリ水電解装置事業化へ

- ・ 山口県柳井市の先進技術事業化センター内に製作・開発拠点を開設、
23年6月操業予定

<地球温暖化防止への貢献>

CO₂利活用： 社外との協働・コラボレーション

- ・ CO₂活用の環境循環型メタノール社会実装について共同検討開始
- ・ NEDO GI基金 カーボンネガティブコンクリート技術開発へ

CO₂排出抑制： アンモニアサプライチェーン構築推進

- ・ 2030年までに周南コンビナートにおける年間100万トン超のカーボンフリーアンモニア供給体制を確立、インフラ検討

もっと未来の人のために

TOKUYAMA 

④ 補足資料

1. 連結財務諸表（要約）
2. 営業外損益・特別損益・金融収支
3. 投資実績・計画
4. 業績推移
5. 設備投資額・減価償却費推移
6. 有利子負債残高推移
7. フリー・キャッシュフロー推移



1. 連結財務諸表（要約）

損益計算書

（億円）

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減	
			金額	%
売上高	1,326	1,663	+337	+25
売上原価	868	1,205	△336	△39
販管費	341	375	△34	△10
営業利益	116	82	△33	△29
営業外損益	3	25	+22	+672
経常利益	119	108	△11	△9
特別損益	20	△1	△21	-
税前四半期純利益	140	107	△33	△24
法人税等	48	41	+6	+14
非支配株主損益	△0	0	△0	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	92	65	△26	△29

（注）差損益の表示は、利益を+、損失を△としている

1. 連結財務諸表（要約）

貸借対照表

（億円）

	2022年3月末	2022年9月末	増減	
			金額	%
資産合計	4,332	4,885	+553	+13
流動資産	2,239	2,708	+469	+21
有形固定資産	1,396	1,467	+71	+5
無形固定資産	26	32	+5	+22
投資その他の資産	669	677	+7	+1

	2022年3月末	2022年9月末	増減	
			金額	%
負債合計	2,002	2,468	+465	+23
流動負債	1,023	977	△45	△4
固定負債	979	1,490	+511	+52
純資産合計	2,329	2,417	+87	+4

③ 補足資料

2. 営業外損益・特別損益・金融収支

連結（前年同期比）

（億円）

		2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	差損益
営業外収益	受取利息・配当金	3	4	+0
	その他	28	52	+23
	計	32	56	+23
営業外費用	支払利息	7	7	△0
	その他	22	22	△0
	計	29	30	△1
営業外損益		3	25	+22

特別利益	25	1	△24
特別損失	5	2	+2
特別損益	20	△1	△21

金融収支	△3	△3	△0
------	----	----	----

（注）差損益の表示は、利益を+、損失を△としている

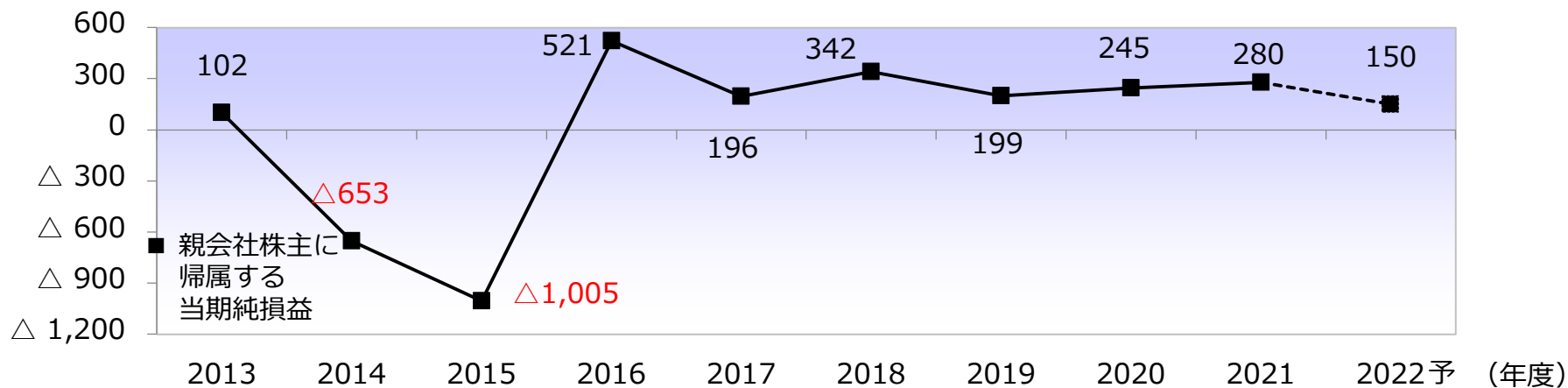
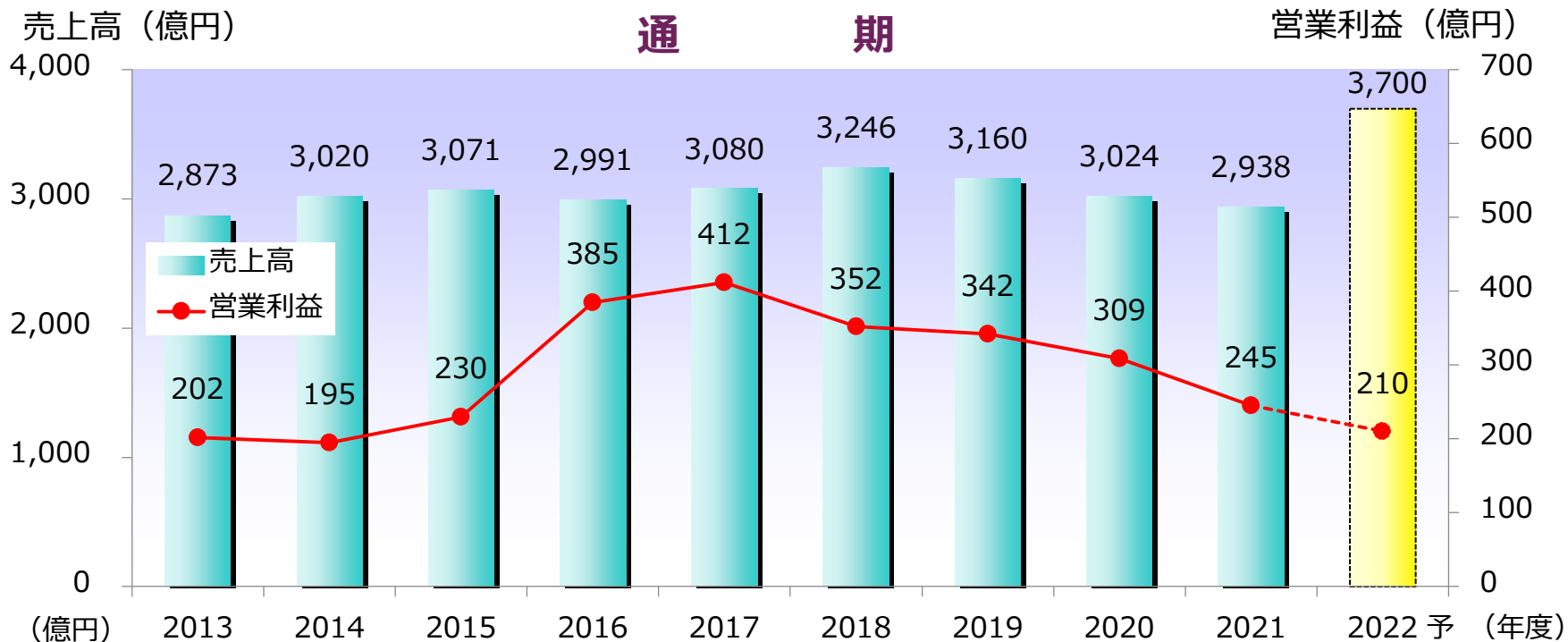
3. 投資実績・計画

連 結

(億円)

	2022年3月期		2023年3月期		増 減	
	上期 実績	通期 実績	上期 実績	通期 予想	上期	通期
設備投資額	170	333	153	453	△17	+120
減価償却費	90	197	97	213	+6	+16
研究開発費	58	126	66	140	+8	+13

4. 業績推移

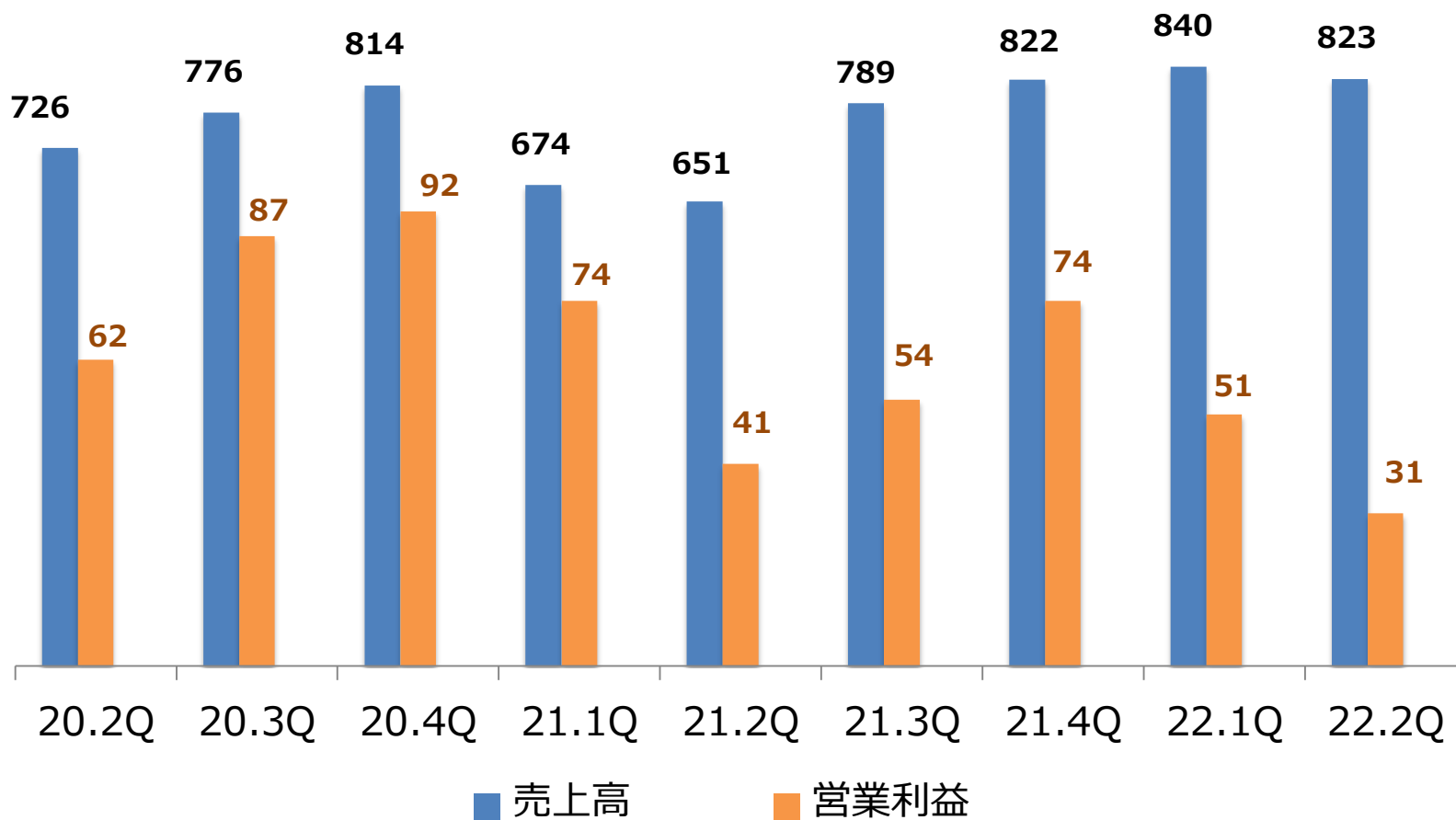


4. 業績推移

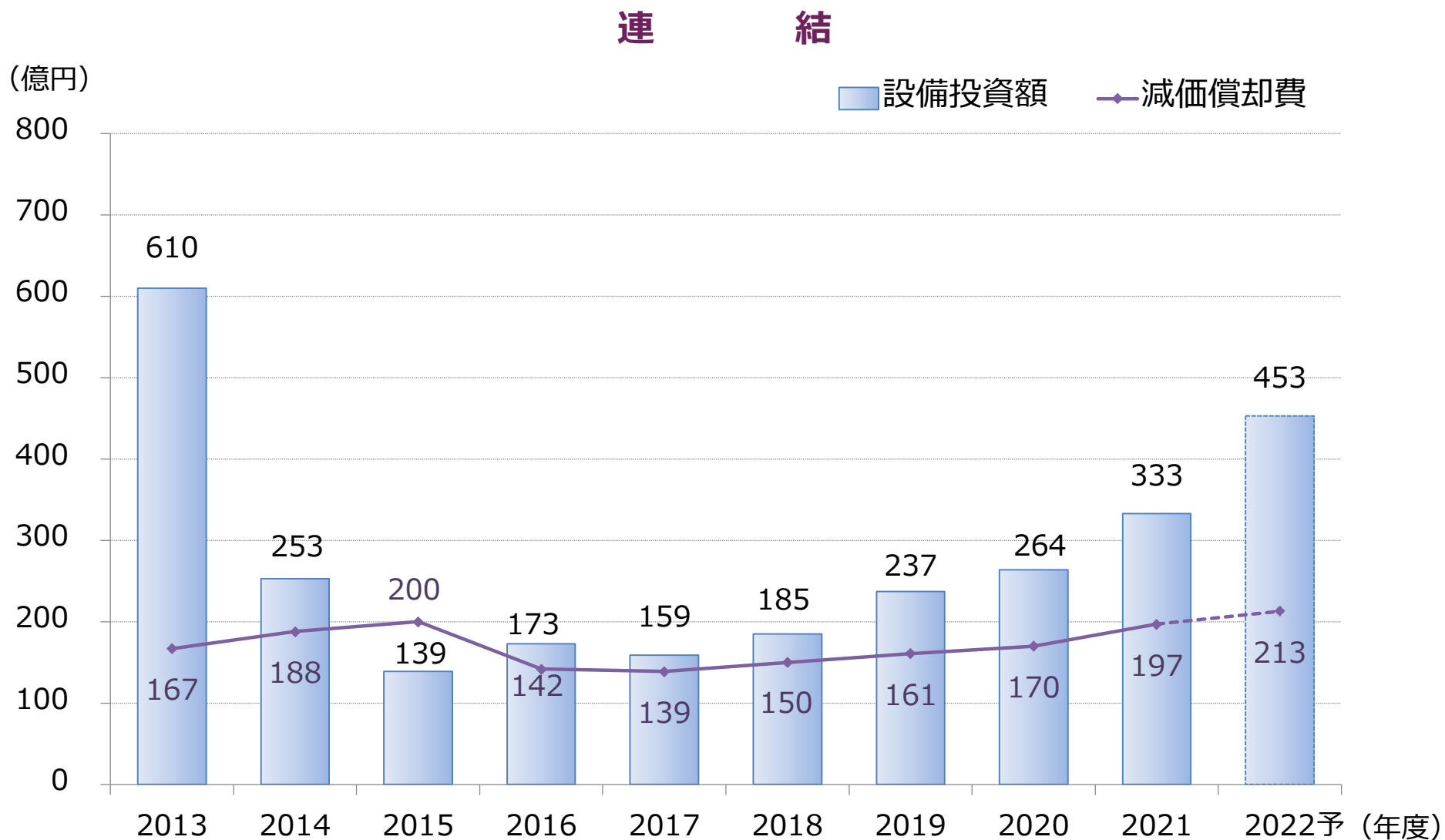
連結

四半期

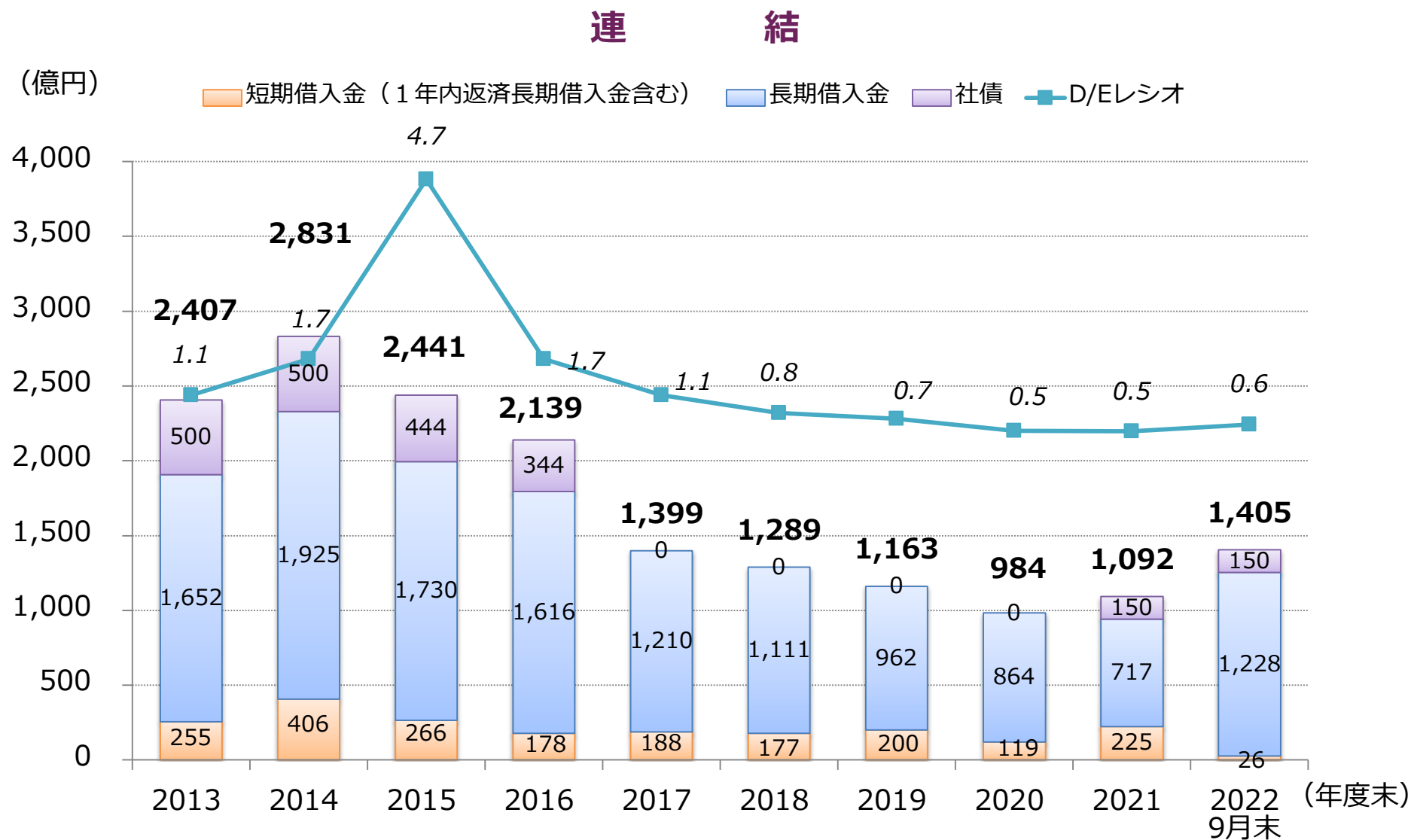
(億円)



5. 設備投資額・減価償却費推移

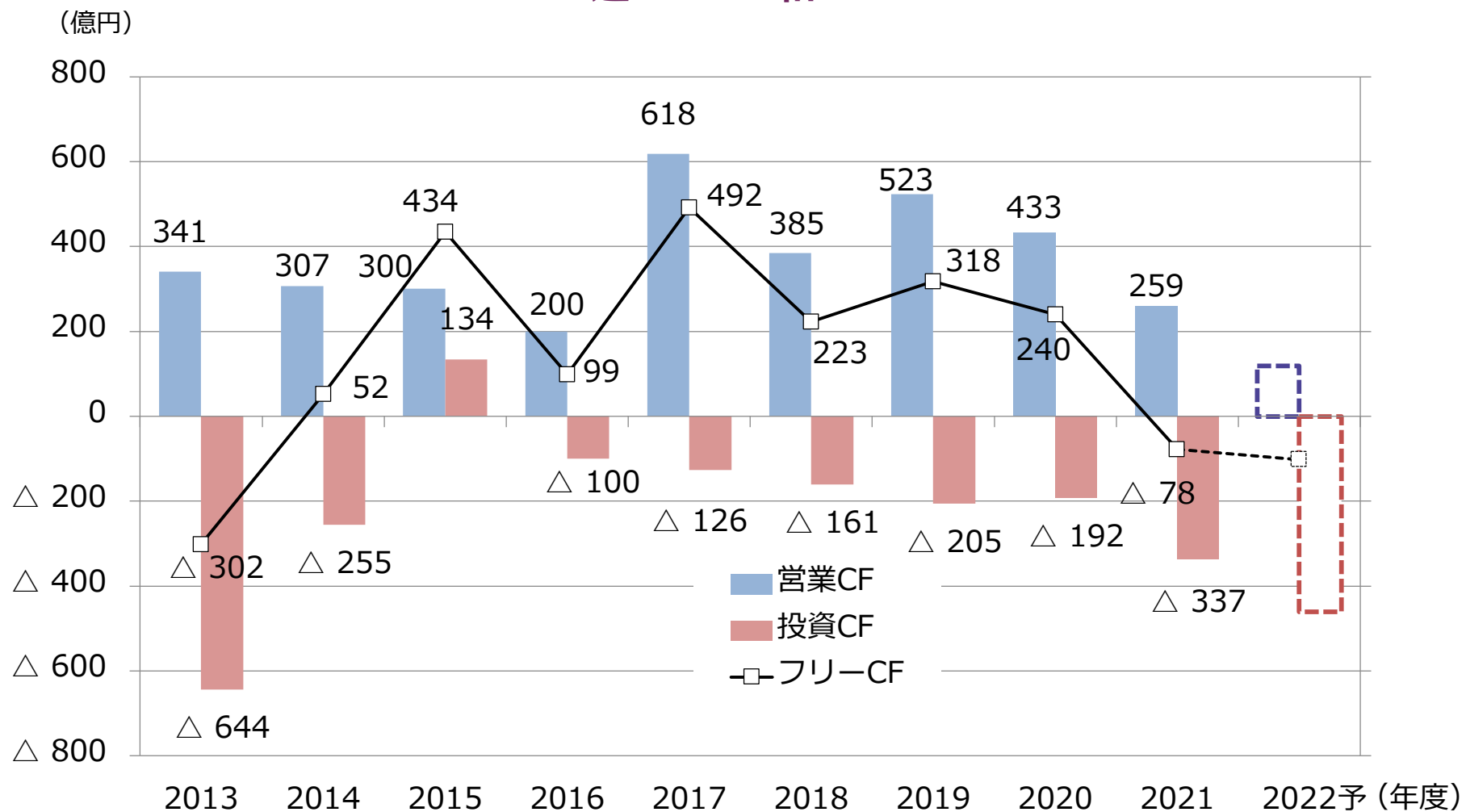


6. 有利子負債残高推移



7. フリー・キャッシュフロー推移

連 結



本資料に関するご注意

本資料は情報提供を目的とするものであり、何らかの勧誘を目的とするものではありません。

本資料は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものでありますが、不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。

また、当社の許諾なしに掲載情報を使用（複製、改変、頒布、販売、転載、出版等を含む）することはできません。

もっと未来の人のために

TOKUYAMA 